

事業番号	02 03 01	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港活性化事業			担当課	部局	企画部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	農山村産業クラスター形成プロジェクト		課・室	交通政策課	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実		E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
		3 信州まつもと空港の活性化		実施期間	H6 ~	

1 事業の概要

目指す姿	信州まつもと空港発着の国内定期便の安定的な運航の確保及び増便並びに空港の国際化を目指す。 成果目標：信州まつもと空港利用者数 76千人(H23) → 120千人(H29)	
現状	平成23年度において、信州まつもと空港発着の札幌線と福岡線を合わせた定期便の利用率は、夏季(7~9月)では80.3%と好調である一方、冬季(11月~1月)では53.6%と落ち込みが激しく、年間では64.5%となっている。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 市町村・経済団体とともに、県営松本空港の活性化にむけて県が主体的に取り組む必要がある。信州まつもと空港利用促進協議会規約

事業内容	① 成果目標(H24)					
	<input type="checkbox"/> 定期便等の利用者数 H29年度 120千人に向け、H24年度 77千人 (設定理由：空港の利用状況を表す定期便とチャーター便の利用者数について、定期便の利用率向上とチャーター便運航数の増加を目指して77千人と設定) <input type="checkbox"/> 定期便の利用率 70% (設定理由：空港の利用拡大(現行路線の複便化、新規路線の開設等)を図る際に目安となる定期便利用率の向上を目指して、70%と設定)					
	② 事業内容 (単位：千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
	1. 信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	①冬期間の利用率向上対策 ・各種メディアを活用した誘客キャンペーンの実施 ・モニターツアー、旅行商品販売奨励金の実施 ②チャーター便の誘致促進 ③空港アクセスの充実 ・エアポートシャトルバスの運行支援 ④その他の取り組み ・各種メディアを活用した広報宣伝の実施 ・ターミナルビル催事の共催	18,900	18,900	18,900
	2. 空の日事業負担金	負担金	『スカイフェスティバル in 松本』の開催(県民の方が空港に親しんでもらうためのイベント)	300	300	300
	3. 信州まつもと空港「冬旅」魅力発信事業	委託	県内・就航先において信州まつもと空港を利用した冬の旅の魅力を直接消費者へPR	0	11,559	0
	合計			19,200	30,759	19,200

事業コスト	区分(単位：千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	42,361	22,000	19,200	19,200
	補正予算	13,531	8,604	11,567	
	合計(A)	55,892	30,604	30,767	19,200
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)		8,604	11,567	
	一般財源	55,892	22,000	19,200	19,200
	決算額(B)	55,892	30,604	30,759	
概算人員費	職員数(人)	3.00	3.00	3.00	3.00
	概算人員費(C)	24,774	24,774	24,774	24,774
	概算事業費(B(A)+C)	80,666	55,378	55,533	24,774

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
信州まつもと空港利用者数	76千人	77千人	77千人	達成	80千人
国内定期便利用率	64.5%	70.0%	69.6%	未達成	70.0%

目標に対する成果の状況	「冬旅」魅力発信事業をはじめ、テレビやラジオ等のメディアを活用した広報宣伝など、例年低迷する傾向にある冬期間の利用率の向上に努めたところ、空港利用者数は目標値を達成することができたが、国内定期便利用率については、目標値にわずかに届かなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 H25は空港利用者数と定期便利用率のさらなる伸展を目標に掲げ、長野県新総合交通ビジョンを踏まえて、国内定期便の増便(新規路線の開設・複便化)、及び空港の国際化に向けた取り組み等を実施していく。
---------------------	---